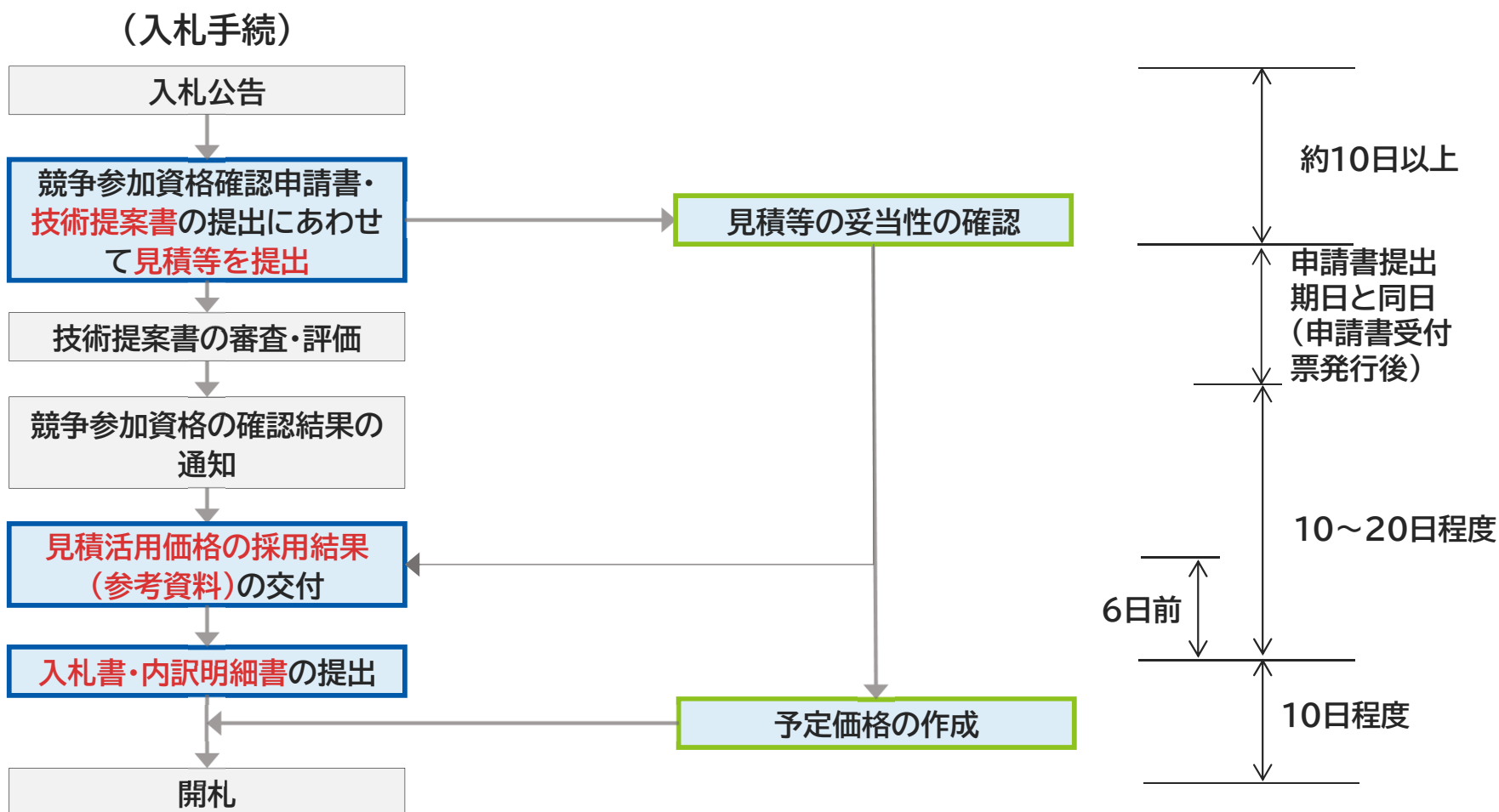
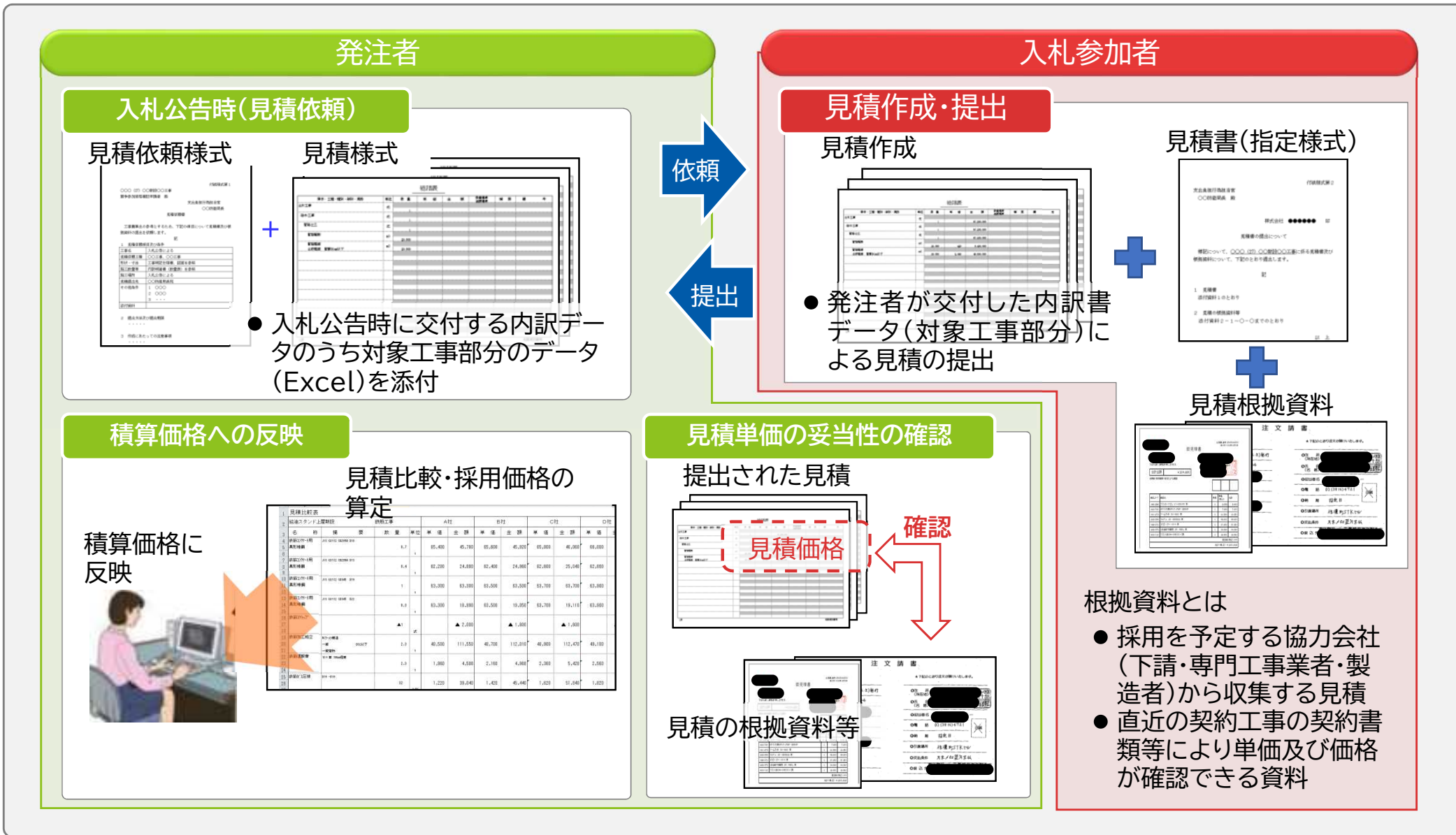


見積活用方式は、工事の不調対策として採用するものであり、発注者の積算価格と実勢価格に乖離が生じている場合において、入札参加者に乖離が生じている項目の見積の提出を求め、妥当性が確認できた見積を予定価格の基となる積算価格に反映させる方式です

見積活用方式の手続のイメージ



見積活用方式のイメージ



見積を活用する方式(見積活用方式)の試行

議論のポイント

- 見積提出期間の設定
- 見積活用対象工種の設定
- 見積活用単価の構成

事務処理要領の運用について、上記のポイントを参考に、ご意見をお聞かせください